

📄: こんな会社です Our Company

弊社はウェブサイト（ホームページ）制作会社です。インターネット上の情報公開に関する規格標準化推進団体 W3C の提唱する規格に準拠した制作技術および日本工業規格（JIS規格 JIS X 8341-3）に配慮したウェブサイト制作を意識し、いわゆる健常者のみならず、視覚障害をはじめとする障害を持った方々や、お年を召した方々でもストレスなく利用できるウェブサイト制作をします。

📄: 取り組みレポート：これがわが社のCSR Our CSR



インターネットを利用する人たちには、様々な状況の人たちがいます。いわゆる「老若男女」だけでなく、なかには視覚、聴覚、四肢に障害を持った人たちもいます。バリアフリー、あるいはアクセシビリティに配慮したウェブ制作というのは、こういった障害者の人たちでも、ストレスなくインターネットを利用できるように制作をする、ということです。

インターネットが普及する以前、例えば視覚障害者は、読みたい本や新聞があったとしても、点訳されるのを待ったり、あるいは晴眼者に読み上げもらったりしなければなりません。手紙を送る行為一つとっても、話した内容を誰かに書いてもらわなければなりません。しかし、インターネットの普及により音声読み上げブラウザでインターネットを閲覧すれば、晴眼者と同じ

スピードで情報を得ることができます。また、電子メールも自分で入力し、送信することができますようになりました。まさに言葉通り「画期的な」出来事だったのです。しかし、インターネットにあふれるウェブサイトがこれら視覚障害者にとって使いやすいものであるかという点、そうでないサイトも多くあります。私たちは、視覚障害者をはじめとした障害者にも使いやすいウェブサイトを、デザインや技術的な配慮を行いながら制作しています。

またこれらの技術を用い、障害者の方々の就労にもつなげていく研究を行っています。例えば、情報の入力や、テープ起こしなど、障害者の方々が在宅でも行える仕事があります。インターネットのおかげでこれら在宅就労も以前にも増して行いやすいと考えています。

誰もが自立して生活できる社会が私たちの理想です。

わが社の取り組み

 製品・サービスをよくする

 取り組みレポート：やります やってますCSR

Our Challenge

アイコンの意味： やってます！CSR  やりはじめ！CSR  やります！CSR

法をまもり、社会から信頼を得ることをめざします。

アプリケーション及び素材等において、正規ライセンスのものを使います。

取引先を尊重し、良質で安全・安心な商品とサービスを提供します。

JIS X 8341-3 に配慮しつつ、そのほか、障害者および高齢者のインターネット利用の利便性向上のためのノウハウを蓄積し、制作物に反映してゆきます。

地域社会の良き一員として貢献することをめざします。

京都府主催の障害者技能競技大会（アビリンピック）の競技委員として参加しています。

 取り組みの経過

Our History

[ページの先頭へ戻る](#)